

議案議決結果一覧表

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号 (採決順)	議案名	議決結果	会派等の賛否							
			自由民主党	公明党	日本共産党	やまぎき会	政晴会	市民フォーラム	民進党	無所属
			11人	6人	5人	5人	3人	3人	2人	1人
議案 1	専決処分の承認	承認	○	○	×	○	○	※1	※2	×
議案 2	専決処分の承認	承認	○	○	×	○	○	※1	※2	×
議案 3	川越市道路線の認定（開発行為）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

*議長は採決に加わっておりません。 ※1…賛成2人、反対1人 ※2…反対1人、退席1人

常任委員会

▼ 総務財政常任委員会 委員の選任

第1回臨時会第1日（1月23日）に、1月22日執行の川越市議会議員補欠選挙で当選した栗原瑞治議員を委員に選任しました。

*当選議員の紹介は、16ページの議会情報をご覧ください。

議席の決定及び変更

▼ 議席の決定及び一部変更

第1回臨時会第1日（1月23日）に、栗原瑞治議員の議席を第4番に決定し、第29日（2月20日）に、議席を次のとおり変更しました。

- 栗原 瑞治議員 第1番
- 海沼 秀幸議員 第2番
- 吉敷賢一郎議員 第3番
- 岸 啓祐議員 第4番

特別委員会の調査終了について

平成27年6月4日に設置された以下の特別委員会は、平成29年3月24日をもって調査を終了しました。

1. 人口問題と社会現象に関する特別委員会

平成28年12月20日に特別委員会としての意見を市長に提出し、市の取り組み状況や平成29年度予算案への反映状況について一定の成果が確認できたことから、調査を終了しました。

2. いじめ問題対策特別委員会

平成29年3月24日、いじめ・不登校問題について、予防の強化と早期発見するための対策として、次の2項目の提言を盛り込んだ調査報告書を市へ提出しました。併せて、いじめ・不登校対策を総合的かつ計画的に推進できる条例化に向けて調査・研究するよう市長及び教育長へ申し添えました。

(1) 相談体制の充実

- スクールソーシャルワーカーは、全小中学校に配置することを目標に、すみやかに増員し、派遣型から拠点型をめざすこと。
- さわやか相談員を小学校にも配置するなど、さまざまな児童生徒の生活状況に対応できる方法を検討すること。
- 教職員や相談員のスーパーバイザーとしての役割をもつ臨床心理士の増員を図ること。
- 児童生徒が心を開きやすい比較的年齢の近いチュードントサポーターの活用をさらに推進すること。

○スクールカウンセラーの配置拡充について、県に対して強力に要望すること。

○フリースクールなど民間団体との連携による受け皿の拡充及びボランティアの導入・活用を検討すること。

○相談員については、日常的なケース会議や研修を定期的に行い、レベルアップを図ること。

(2) いじめ・不登校防止に関する教育・研修の充実

○児童生徒がいじめ・不登校といった課題を抱える以前に、しっかりした心の醸成が高まるような教育に取り組むこと。

○いじめ・不登校防止のためのルールや取り組みについて、児童生徒全員で考えて全員で実行していく活動をさらに推進すること。

○教職員、保護者、地域と相談員との連携やコミュニケーションのさらなる充実を図り、チーム学校が効果的に機能するよう取り組むこと。



いじめ問題対策特別委員会報告書を提出